

令和3年度沖縄県立博物館・美術館 指定管理者制度運用委員会審議概要

- 1 開催日時 令和3年12月27日(月)14:00～15:30
- 2 開催場所 県立博物館・美術館 博物館講座室
- 3 出席者 委員長 元宜野湾市立博物館 館長 千木良 芳範
副委員長 (大)県立芸術大学 美術工芸学部長 小林 純子
テイリ中小企業診断士事務所 所長 大城 定理
(公社)沖縄県建築士会 会長 金城 傑
(一社)沖縄県PTA連合会 会長 伊禮 靖

4 審議概要

- (1) 検証事項
- ① 令和2年度モニタリング実施結果
- (2) 審議の流れ
- ① 県(文化観光スポーツ部)からモニタリング実施結果の説明及び質疑応答
 - ② 県に対する委員からの改善提案等

【主な意見】

- (1) コロナ禍の影響下において指定管理者が実施している取組についてモニタリングシートに評価項目を設けて評価をすること。
- (2) 県と指定管理者で集客を図るための取組を検討するとともに、貸館利用についても空き室を作らないようPRを行い来館者を増やす取組を行うこと。
- (3) Webでの有料展示等、入館できない状況下においても博物館・美術館をPRするとともに、収益を見込めるような取組を検討すること。
- (4) 指定管理者の所管施設だけでなく、県有施設等も含めた連携により、相互に集客が図れるような取組を行う。

【意見に対する対応】

意見をいただいた事項については、指定管理者と改善方法等を検討し、管理運営業務に反映させる。